

【採用実績・成果概要等】

学術図書出版推進プログラム（2018年度）

※職名は申請時のもの

No	研究代表者			採択金額 (千円)	研究課題
	所属	職名※	氏名		
1	法学部	教授	嘉門 優	1,000	法益論の現代的意義
2	法学部	教授	須藤 陽子	1,000	過料と不文の原則
3	産業社会学部	准教授	杉本 通百則	1,000	『社会科学の方法:実在論的アプローチ』(原著: Method in Social Science: A realist Approach)
4	産業社会学部	准教授	根津 朝彦	1,000	戦後日本ジャーナリズムの思想——言語・報道・ジャーナリスト(仮)
5	国際関係学部	教授	池田 淑子	1,000	ゴジラ映画の受容 — 日米比較
6	文学部	教授	河原 典史	1,000	カナダにおける日本人水産移民の歴史地理学的研究
7	文学部	准教授	亀井 大輔	1,000	デリダ——歴史の思考(仮)
8	文学部	助教	奈良 勝司	1,000	明治維新をとらえ直す—非「国民」的アプローチから再考する変革の姿—
9	経営学部	教授	Enno BERNDT	1,000	From Growth for Mutual Benefit to “Neoliberal” Re-Distribution:J-Economy,J-Corporation and J-Power since 1990
10	—	学振特別研究員(PD)	根本 雅也	1,000	ヒロシマの普遍主義——非政治化の力学(仮)
11	生命科学部	助教	姫野 友紀子	993	心機能フィジオーム理解のための電子教科書”e-Heart”
12	文学部	教授	桂島 宣弘	914	思想史で読む史学概論